

授業科目区分		科目名		単位	科目コード	開講時期	履修条件		
修学基礎教育課程 修学基礎科目 修学基礎		修学基礎A Basic Style for Study A		2	G001-01	1期(前学期)	修学規程第5条別表第2を参照		
担当教員名		研究室	内線電話番号	電子メールID			オフィスアワー		
授業科目の学習教育目標									
キーワード		学習教育目標							
1	KITポートフォリオ	<p>本学での学習や生活に意欲的に取り組むため、学習環境を理解し、学習や生活スタイルを身につけ実践することができる。自己管理や共同の実践を通してその重要性を認識し、学生として求められる学習や生活に取り組む正しい能力を「修学ポートフォリオ」などを活用して身につけることができる。所属する学科の専門領域を理解し、学習目標の設定と達成のための計画を設計し、「修学ポートフォリオ」などを活用することにより、キャリアデザインの意識を高め自己実現に向かって積極的に行動する態度を身につけることができる。</p>							
2	大学での学び方								
3	修学設計								
4	キャリアデザイン								
5	個人面談								
授業の概要および学習上の助言									
<p>1. 毎日「1週間の行動履歴」を記録し、KITポートフォリオ(web上)に入力することを通して、さらに、カウンセリングセンター講話を聴講し、自己管理能力を高める。</p> <p>2. 1年次後学期以降の履修計画を立てられるよう、本学の教育課程(修学基礎教育課程・英語教育課程・数理工基礎教育課程・基礎実技教育課程・専門教育課程)と教育制度についての理解を深める。</p> <p>3. 学長講話・学生部長講話を聴講し、本学学生としての意識を深め、修学に対して意欲を高める。</p> <p>4. 文章や小論文作成およびグループ討議の基本的な技法を学習し、正しい日本語表現力を身につける。また、本学の諸施設の機能と利用法を確認して、自学自習の意識を高める。</p> <p>5. 「KIT IDEALS」「学生宣言」などの規範意識をテーマにしたグループ討議を行い、その結果を口頭や文章で報告する。</p> <p>6. 担当教員による自由講義・演習を実施する。</p> <p>7. 修学・生活についての個人面談を行う。</p> <p>①出席・提出物の締切を守ることにについては特に厳しく評価する。</p> <p>②科目のホームページを頻繁に見ること。<a href="http://edul.kanazawa-it.ac.jp/shugaku/">http://edul.kanazawa-it.ac.jp/shugaku/</a></p>									
【教科書および参考書・リザーブドブック】									
教科書：修学基礎2012[金沢工業大学]									
参考書：指定なし									
リザーブドブック：指定なし									
履修に必要な予備知識や技能									
<p>1. 「KIT IDEALS」を理解し実践する意志</p> <p>2. 「学生宣言」を理解し実践する意志</p> <p>3. 金沢工業大学「人間力」を身につける意志</p> <p>4. 「自ら学ぶ」という意思と意欲</p>									
No.	学科教育目標 (記号表記)	学生が達成すべき行動目標							
①	A, B	「1週間の行動履歴」作成を通して自己管理能力を高め、提出物の締切厳守などを含めた「自ら学ぶ」姿勢を確立できる。							
②	A	本学の施設概要を理解し、自己実現のために活用方法を文章で報告することができる。							
③	A, B	文章作成や講話聴講の基本技術を学習し、ルールに沿った文章の作成や、講話内容の的確な整理・報告ができる。							
④	A, B	グループ討議を通して自己の見解と他者の見解を対比させ、意見をまとめ、口頭および文章で表現・発表することができる。							
⑤	A	今後の学習目標を明確にするとともに、後学期の履修計画を立てることができる。							
⑥	A, B	本科目における「学生の達成すべき行動目標」の達成度を自己評価できる。							
達成度評価									
評価方法		試験	クイズ 小テスト	レポート	成果発表 (口頭・実技)	作品	ポートフォリオ	その他	合計
指標と評価割合									
総合評価割合		0	0	40	13	0	42	5	100
総合力 指標	知識を取り込む力	0	0	15	0	0	0	0	15
	思考・推論・創造する力	0	0	15	0	0	0	0	15
	コラボレーションとリーダーシップ	0	0	5	5	0	0	0	10
	発表・表現・伝達する力	0	0	5	8	0	0	0	13
	学習に取り組む姿勢・意欲	0	0	0	0	0	0	42	47

※総合力指標で示す数値内訳は、授業運営上のおおよその目安を示したものです。

## 評価の要点

評価方法	行動目標	評価の実施方法と注意点
試験	①	
	②	
	③	
	④	
	⑤	
	⑥	
クイズ 小テスト	①	
	②	
	③	
	④	
	⑤	
	⑥	
レポート	①	●課題① キャンパスラリーレポート (4点) ●課題② 自己診断シート (4点)
	②	レ ●課題③ 文章作成A (10点)
	③	レ ●課題④～⑨ 学習シート(1)～(6) (2点×6 =12点)
	④	レ ●課題⑩～⑫ 聴講ノート(1)～(3) (2点×3 =6点)
	⑤	レ ●課題⑬ 後学期の履修計画 (4点)
	⑥	レ
成果発表 (口頭・実技)	①	●課題⑭ グループ討議メモ用紙(1) (5点)
	②	●プレゼンテーションの成果 (1) (8点)
	③	
	④	レ
	⑤	
	⑥	
作品	①	
	②	
	③	
	④	
	⑤	
	⑥	
ポートフォリオ	①	レ ●1週間の行動履歴 2点×16週 ※教室での授業毎に提出
	②	●課題⑮ 学習内容の達成度自己評価 (前学期) (5点)
	③	●課題⑯ 前学期の達成度自己評価 (回顧と展望) (5点)
	④	
	⑤	
	⑥	レ
その他	①	●5点満点で、受講態度の欠如(遅刻、学習意欲、など)が見られる場合、その都度1点減点する。
	②	●6回以上の欠席はF判定となる。
	③	●講話の遅刻者・欠席者は後日ビデオを視聴する。
	④	●個人面談の無断欠席者は15回目の授業を欠席扱いとする。
	⑤	
	⑥	レ

## 具体的な達成の目安

理想的な達成レベルの目安	標準的な達成レベルの目安
<ul style="list-style-type: none"> <li>●「1週間の行動履歴」を記録し、自省することによって、次週への目標を明確に記すことができる。</li> <li>●文章作成の基礎を理解し、ルールに従って、正しく明解に文章を作成することができる。</li> <li>●講話を聴きながら要点を整理し、後に自分の意見と照らし合わせながら講話の内容をまとめることができる。</li> <li>●自分の意見を他者の意見と対比させながら明確に述べ、まとめて記すことができる。</li> <li>●本学の施設や教育課程を理解し、自己の学習計画を作成できる。</li> <li>●授業に欠かさず出席し、提出物の期限を守るなど、学習に対する積極的な態度が身に付いている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●「1週間の行動履歴」を記録することができる。</li> <li>●文章作成のルールに従い、作成することができる。</li> <li>●講話の内容を簡条書きでまとめることができる。</li> <li>●自分の意見と他者の意見を区別することができる。</li> <li>●本学の施設や教育課程を理解している。</li> <li>●授業に出席し、提出物の期限を守るなどの学習態度が身に付いている。</li> </ul>

## 授業明細表

## CLIP学習プロセスについて

一般に、授業あるいは課外での学習では：「知識などを取り込む」→「知識などをいろいろな角度から、場合によってはチーム活動として、考え、推論し、創造する」→「修得した内容を表現、発表、伝達する」→「総合的に評価を受ける、Good Work!」：のようなプロセス（一部あるいは全体）を繰り返しながら、応用力のある知識やスキルを身につけていくことが重要です。このような学習プロセスを大事に行動ください。※学習課題の時間欄には、指定された学習課題に要する標準的な時間を記載してあります。日々の自学自習時間全体としては、各授業に応じた時間（例えば2単位16週科目の場合、予習2時間・復習2時間/週）を取るよう努めてください。詳しくは教員の指導に従ってください。

回数 日付	学習内容	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)	時間(分)※
オリエンテーション /	●新入生オリエンテーション 入学式後、前学期授業開始日まで、新入生オリエンテーションが実施される。「修学基礎A」の講義ではないが、これからの大学生活についてのオリエンテーションであり、本科目の一部と位置づける	指定教室でのオリエンテーション参加	【課題】 ・1週間の行動履歴 ・課題①キャンパスラリーレポート ・課題②自己診断シート	30 90 90
第1回 /	●学生部長講話（講師：青木 隆 学生部長） 講話「修学・生活スタイルと行動規範」を聴講し、要点をまとめることによって、本学での学生生活をスタートさせるにあたっての決意を新たにする。  【持参物】 『修学基礎2012』、『CAMPUS NOTE 2012』、『KIT学生心得』	多目的ホールで講話を聴講し、メモを取る。 [遅刻者の入場は認めず、欠席者とともに後日ビデオ視聴する]  【提出物】 ・1週間の行動履歴 ・課題⑩聴講ノート（1） [時間内にまとめることができなかつた場合は、次週の授業までに修学アドバイザーの研究室に提出する]	【課題】 ・1週間の行動履歴 ・課題①キャンパスラリーレポート ・課題②自己診断シート ・課題④学習シート（1） ・課題⑮学習内容の達成度自己評価（前学期） [各課題の提出・返却の都度、それぞれの課題の達成度を自己評価する]	30 35 35 60 60
第2回 /	●「修学基礎」ガイダンス ・学習支援計画書の見方を理解する。 ・「修学基礎」で身につける能力（含 大学生としてのマナー）を理解する。 ・課題などの学習ごとにその成果を振り返り、改善することの重要性を理解する。 ・メモをとることの重要性と、その方法を理解する。  【持参物】 『修学基礎2012』、『KIT学生心得』、『CURRICULUM GUIDE BOOK 2012』	指定教室での講義・演習  【提出物】 ・1週間の行動履歴 ・課題①キャンパスラリーレポート ・課題④学習シート（1）	【課題】 ・1週間の行動履歴 ・課題②自己診断シート	30 30
第3回 /	●学長講話（講師：石川憲一 学長） 講話「大学で学ぶということ」を聴講し、要点をまとめることによって、本学学生としての自覚を深め、修学に対する意欲を高める。  【持参物】 『修学基礎2012』、『CAMPUS NOTE 2012』	多目的ホールで講話を聴講し、メモを取る。 [遅刻者の入場は認めず、欠席者とともに後日ビデオ視聴する]  【提出物】 ・1週間の行動履歴 ・課題⑩聴講ノート（2） [時間内にまとめることができなかつた場合は、次週の授業までに修学アドバイザーの研究室に提出する]	【課題】 ・1週間の行動履歴 ・課題②自己診断シート ・課題⑤学習シート（2）	30 30 70
第4回 /	●キャリアデザインとKITポートフォリオシステム（付録 SPI体験）  【持参物】 『修学基礎2012』	多目的ホールでの講義・演習  【提出物】 ・1週間の行動履歴 ・課題⑤学習シート（2）	【課題】 ・1週間の行動履歴 ・課題②自己診断シート ・課題⑥学習シート（3）	30 30 70
第5回 /	●文章作成演習（第5～7回） ・文章作成について（講義） ・文献検索とLCの利用法（講義と解説） ・ライティングセンター特別講義 ・文章作成の実際（演習）  【持参物】 『修学基礎2012』、ノートパソコン	指定教室での講義・演習  【提出物】 ・1週間の行動履歴 ・課題②自己診断シート ・課題⑥学習シート（3）	【課題】 ・1週間の行動履歴 ・課題⑦学習シート（4） ・課題③文章作成A	30 70 90
第6回 /	●文章作成演習（つづき）  【持参物】 『修学基礎2012』、ノートパソコン	指定教室での講義・演習  【提出物】 ・1週間の行動履歴 ・課題⑦学習シート（4）	【課題】 ・1週間の行動履歴 ・課題③文章作成A	30 120

## 授業明細表

回数 日付	学習内容	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)	時間(分)※
第7回 /	●文章作成演習(つづき)  【持参物】 『修学基礎2012』、ノートパソコン	指定教室での講義・演習  【提出物】 ・1週間の行動履歴	【課題】 ・1週間の行動履歴 ・課題③文章作成A ・文章作成B(草稿)	30 90 90
第8回 /	●カウンセリングセンター講話(講師:塩谷 亨 教授) 「充実した大学生活を送るために(心理的側面より)」を聴講し、本学の学生支援のシステムを知り、自己の修学姿勢を見直し今後の修学意欲を高める。  【持参物】 『修学基礎2012』	多目的ホールで講話を聴講し、メモを取る。 [遅刻者の入場は認めず、欠席者とともに後日ビデオ視聴する]  【提出物】 ・1週間の行動履歴 ・課題⑫聴講ノート(3) [時間内にまとめることができなかつた場合は、次週の授業までに修学アドバイザーの研究室に提出する]	【課題】 ・1週間の行動履歴 ・課題③文章作成A ・文章作成B(草稿)	30 90 90
第9回 /	●修学アドバイザーによる自由講義・演習  【持参物】 修学アドバイザーの指示するもの	指定教室での講義・演習  【提出物】 ・1週間の行動履歴 ・課題③文章作成A	【課題】 ・1週間の行動履歴 ・課題⑧学習シート(5) ・文章作成B(草稿)	30 70 90
第10回 /	●グループ討議の方法 グループ討議を行うための基本事項について学習する。  【持参物】 『修学基礎2012』、	指定教室での講義・演習  【提出物】 ・1週間の行動履歴 ・課題⑧学習シート(5)	【課題】 ・1週間の行動履歴 ・課題⑨学習シート(6) ・文章作成B(草稿)	30 70 90
第11回 /	●プレゼンテーション基本技術 プレゼンテーションの方法について学習する。  【持参物】 『修学基礎2012』	指定教室での講義・演習  【提出物】 ・1週間の行動履歴 ・課題⑨学習シート(6)	【課題】 ・1週間の行動履歴 ・課題⑭グループ討議メモ用紙(1) ・文章作成B(草稿)	30 60 90
第12回 /	●グループ討議:「大学入学後を振り返って」 ・指定されたテーマでグループ討議を行い、自他の意見をまとめる。それぞれの意見の理由や背景を考え、グループとしての意見にまとめあげる。 ・まとまった意見を発表できるよう、プレゼンテーションの準備を行う。  【持参物】 『修学基礎2012』、『CAMPUS NOTE 2012』、『KIT学生心得』	指定教室での講義・演習  【提出物】 ・1週間の行動履歴	【課題】 ・1週間の行動履歴 ・グループ討議、および、プレゼンテーションの準備を進める。	30 180
第13回 /	●討議結果の発表 ・プレゼンテーションの方法を実践的に学習するために、前回の授業と課外グループ活動で検討し、準備した事項について発表する。また、他のグループの意見を検討する。 ・発表では、前回の授業で学んだプレゼンテーションの基本技術を活かす。発表された意見、その意見に至った背景をメモし、自己の意見との類似点や相違点をまとめ、クラスで議論する。 [発表は「プレゼンテーションの成果(1)」として採点対象となる]  【持参物】 『修学基礎2012』、『CAMPUS NOTE 2012』、『KIT学生心得』、ノートパソコン(発表用)	指定教室での講義・演習  【提出物】 ・1週間の行動履歴 ・課題⑭グループ討議メモ用紙(1)	【課題】 ・1週間の行動履歴 ・文章作成B(草稿)	30 120
第14回 /	●履修申請の方法と後学期の履修計画  【持参物】 『修学基礎2012』、『CAMPUS NOTE 2012』、『CURRICULUM GUIDE BOOK 2012』、『金沢工業大学規則集2012』	指定教室での講義・演習  【提出物】 ・1週間の行動履歴 ・課題⑬後学期の履修計画	【課題】 ・1週間の行動履歴 ・課題⑮学習内容の達成度自己評価(前学期) ・課題⑯前学期の達成度自己評価(回顧と展望) ・文章作成B(草稿)	30 30 60 60
第15回 /	●再個人面談 希望者と修学アドバイザーに指示された者は面談を行う。	【提出物】 ・1週間の行動履歴 ・課題⑮学習内容の達成度自	【課題】 ・1週間の行動履歴 ・修学基礎HPから、授業アンケート	30 30

## 授業明細表

回数 日付	学習内容	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)	時間(分)※
	[4月下旬から5月上旬ごろに実施される個人面談の出欠は、この回の出欠となる]	己評価(前学期) ・課題⑩前学期の達成度自己評価(回顧と展望) [いずれの課題も、修学アドバイザーが指定する日時に提出する]	トに回答する。 ・文章作成B(草稿)	90
第16回 /	<p>●自己点検授業 出席および課題提出の状況を確認し、自らの成果を振り返り反省する。</p> <p>●夏期休暇に関する注意 夏期休暇中の生活に関する注意事項、夏期休暇中の課題や集中講義、後学期の日程を確認する。</p> <p>【持参物】 『修学基礎2012』、それまでに返却された課題、他</p>	自己点検授業  【提出物】 ・1週間の行動履歴 ・文章作成B(草稿) [課題としての評価は、「修学基礎B」で行う]	【課題】 ・1週間の行動履歴 ・修学アドバイザーからのコメントをweb入力していない場合は、後学期オリエンテーションまでに入力を行う。	30 90